

令和8年度 尾長地区まちづくり活性化支援委員会事業計画書

1 今年度の目標

・地域の人々が集まりやすい拠点として活用するため、事務所の環境整備を行う。
・住民同士が助け合い、支え合える地域づくりと、魅力あるまちづくりを推進すると共に持続可能な地域コミュニティの実現を図る。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	あいさつ通り幟旗掲出事業	(9)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和9年2月1日 ～ 令和9年3月31日	
(2) 実施場所	尾長地区あいさつ通り	
(3) 参加者数	3,000 人(見込み)(尾長地区内の幼稚園、小・中学校、高校が参加)	
(4) 主催団体	団体名 <u>あいさつ通り実行委員会及び尾長地区まちづくり活性化支援委員会</u>	
4 取組内容	・尾長地区内の幼稚園、小学校、中学校、高校に向けて「あいさつ標語」を募集し、優秀作品として20作品を選出する。 ・選出した標語を書き込んだ幟旗を作成し、尾長地区内のあいさつ通りに掲出する。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 人と人の繋がりを作る基本はあいさつである。また、あいさつを交わす事から思いやりや優しさが生まれ、地域の人々の繋がりを一層強める事になる。そこで、地域の一部に「あいさつ通り」を設定し、幟旗を掲出するなどのあいさつ運動を展開し、あいさつを喚起する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域の中に「あいさつ通り」があることで、地域の方々のあいさつをする意識の醸成に繋がり、あいさつを通じて人と人の繋がりが強くなる。	

1 事業名	尾長学区とんどまつり	(9)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(1) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 9 年 1 月 10 日	
(2) 実施場所	広島市立尾長小学校 校庭	
(3) 参加者数	1,000 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 尾長学区とんどまつり実行委員会及び尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・地域の伝統行事となる「とんどまつり」を尾長学区とんどまつり実行委員会と連携して実施し、地域を盛り上げる。 ・各種団体と連携し、もちつきを実施し、「やきもち」「豚汁」「コーヒー」などを無料でふるまう。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域の過疎化が進む中で、地域の人々が関われる場所の創出と伝統的な行事を継承することを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・多くの人が集うことにより、新たな人と人の繋がりが出来て、地域の活性化に繋がる。 ・伝統的な行事を継続実施する事が、地域住民の地域に対する愛情を育むことに繋がる。	

1 事業名	エキキタおながフェスタ 2026	(9)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 7 月 18 日	
(2) 実施場所	エキキターレ	
(3) 参加者数	1,000 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 尾長地区連合町内会及び尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・尾長地区連合町内会共催の「エキキタおながフェスタ」の運営を協力して行う。 ・パフォーマンスショー、こども屋台、防災展示コーナー等を実施し、幅広い世代が参加できる機会を創出する。 ・夜の部として盆踊りを実施するとともに、浴衣の貸出し及び着付けを無料で行う。また、盆踊りの参加者に、飲料及びお菓子を配付する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域の過疎化が進む中で、地域の人々が関われる場所の創出と防災に対する意識の高揚を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 夏祭りの楽しいプログラムを通じて、地域内の交流が深まり地域の活性化に繋がる。また起震車などの災害体験を通じて防災意識の向上が見込まれる。	

1 事業名	防災広報紙作成	(9)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年 7 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日 年 3 回を予定	
(2) 実施場所	尾長地区	
(3) 参加者数	5,000 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 尾長地区自主防災連絡協議会及び尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・防災活動の情報発信としての広報紙を作成し、尾長地区の町内会や諸団体に配布する。また、連携している企業 56 社や公共施設に対しても配布を行い、情報を共有することにより更なる連携強化を図る。 ・また、作成した広報誌を地域内の掲示板に掲示するなど、地域住民に広く周知できる方法により広報する。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 防災活動として、訓練などは実施しているが、視覚的な情報の必要性も感じているため広報紙の作成を行う。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域の防災活動の取組の紹介や、防災情報を発信することにより、防災意識の高揚や地域住民の防災活動の促進に繋げる。	

1 事業名	高齢者ふれあいまつり	(9)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 11 月	
(2) 実施場所	東区地域福祉センター	
(3) 参加者数	100 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 尾長地区社会福祉協議会及び、尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・一人暮らしの高齢者（65歳以上）を対象としたふれあいまつりを実施する。 ・当日はゲストを招待し、楽しい講和を聞きながら参加者全員で昼食を囲むとともに、参加者同士の意見交換や交流を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域の高齢者にまつりの案内を行い、参加を促すことで、高齢者の孤立化を防ぐ。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 参加者同士の交流を通じて地域で支え合う関係づくりを促進し、住みやすく安心安全なまちづくりに繋げる。	

1 事業名	子どもフェスタ	(9)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>12</u> 月	
(2) 実施場所	広島市立尾長小学校 体育館内	
(3) 参加者数	<u>100</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>尾長学区子ども会育成協議会及び尾長地区まちづくり活性化支援委員会</u>	
4 取組内容	・こどもの中から実行委員を選び、まつりの企画・運営をこどもたちが主体となって行うことで、こどもの自主性を育てる。 ・保護者は後方支援として、こども達の活動を見守りながら必要なサポートを行う。 ・子ども会が毎年12月に実施するクリスマス会と連携し、子ども会とLMOの共同開催により実施する。 ・当日は、ブラスバンドによる演奏などを行い、参加者にクリスマスプレゼントを配付する。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 小学校6年生の授業の中で、「自分たちが企画したまつりを実際に開催してみたい。」という意見が出されたことをきっかけに、こどもたちの自主性を育むために実施する。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) こどもたちと一緒に行事を進めることにより、こどもたちと地域の繋がりを生み、まちの活性化に繋げる。	

1 事業名	夏休み学習支援	(9)事業中(7)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域の子ども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 7 月 21 日 ・ 令和 8 年 7 月 22 日	
(2) 実施場所	尾長学区集会所	
(3) 参加者数	20 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・ 子ども達に学習する場を提供するとともに、学習指導者を数名配置することで、各自の学習状況に応じた学習支援を実施する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 夏休み期間中に、子どもたちが学習できる環境の場を整えるとともに、子ども達の育成に努めることで将来の地域の活性化に繋げる。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 地域と子ども達の繋がりを育むことで、安心安全なまちづくりに繋げる。	

1 事業名	こども食堂	(9)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>10</u> 月	
(2) 実施場所	検討中	
(3) 参加者数	<u>50</u> 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 <u>尾長地区まちづくり活性化支援委員会</u>	
4 取組内容	・尾長地区内のこども達や高齢者を対象に、あたたかいごはんを囲みながら、こどもと大人が親睦を深めるための簡単なゲームやレクリエーションを通して、ふれあい、笑いあいながら繋がる時間を大切し、安心とおながの輪を広げていく。 ・㈱ニックス、㈱三幸産業、地域の米農家さん、広島修道院、社協と連携を図り、物資の支給や人材の派遣などを通じて、こども食堂を盛り上げていく。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 尾長地区内のこども達や子育て世代を対象に、食事の提供を通じて交流の機会を創出する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 子育て世代との交流が生まれることで、地域活動への参加促進や地域を支える新たな人材の発掘に繋げる。	

1 事業名	ニットカフェ	(9)事業中(9)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 7 月 25 日～令和 9 年 3 月 27 日（毎月月末の土曜日）	
(2) 実施場所	尾長学区集会所	
(3) 参加者数	10 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 尾長地区まちづくり活性化支援委員会	
4 取組内容	・世代を問わず、毎月月末の土曜日にコーヒーなどを飲みながら編み物を楽しむ交流の場を設け、地域の人たちが繋がる場を創出する。 ・各町内会掲示板にポスターで告知や女性会の協力を得てチラシを配布する。また、あいあいプラザにもポスターを掲示してもらうなど、参加者を広く募集する。 ・参加者に対し、次回参加の促進を目的としたスタンプカードを作成する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域の多世代を対象に、編み物の楽しみ、教え合う事で、参加者同士と一緒に編み物を楽しむと共に地域の繋がりを深める。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 多世代と一緒に編み物を楽しみ、お互いの作品について鑑賞しあうなどの交流を図ることにより、孤独感の解消や高齢者等に対する脳の活性化促進に繋げてもらう。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	取組内容
	なし		